福祉おびつ

第49号
令和５年３月31日発行
小櫃地区社会福祉協議会
TEL/FAX 0439-35-2940
編集：広報委員会

－コロナのない春へ もう一息－

地球の温暖化が懸念されるとは言うものの、今年の冬は例年にない寒波の襲来がありました。そんな寒かった冬も終わり、明るい春がやってきました。３年続いた新型コロナウイルスの脅威もようやく収束に近づき、社会活動も以前の状態に戻りつつあるように感じられます。私たち小櫃地区社会福祉協議会も色々な制限の緩和を受け、活動を次第に増やすことができました。もう一息、皆さんも体調管理と感染防止に気遣い、健康でお過ごしください。

令和４年度事業報告

今年度の小櫃地区社会福祉協議会の事業は、新型コロナウイルス感染防止対策が徐々に緩和されたことから、敬老会と男の料理教室を除いた事業を開催することができました。これら事業の実施にあたっては、ボランティア理事を中心に月例の定例会や各委員会を開き、可能な活動を行いました。

【ご家族同伴での卒寿の集い】

今年度も敬老会が開催できませんでしたので、卒寿の集いを行いました。小櫃地区で元気に90歳をお迎えの方が42名おられたことから、ひとりでも多くの方に参加していただけるよう家族同伴で企画し、小櫃公民館で記念品の贈呈と有志による演芸を楽しんでいただきました。

【一人暮らし高齢者へ小学生からの年賀状】

子供達にも高齢者を敬う心を育んでもらうため、小学４年生が手作りの年賀状を書いて、地域で一人暮らしの高齢者に届けています。

【見守り訪問・安否確認】

年３回（2、7、12月）、75歳以上の一人暮らし高齢者や80歳以上の高齢者世帯を担当理事が訪問して見守りを行い、日常の困りごとなどがないか、お聞きしています。

【高齢者バスハイク】

75歳以上で一人でお暮らしの高齢者を柴又帝釈天の寅さん宅にお連れし、草団子を食べ、交流や親睦をはかる事業を行いました。

【おびつスマイルサロン“いーね”】

「日々の暮らしの中で一息つける場」として、更に健康寿命維持のため、小櫃のサロンを６月から毎月１回第３金曜に公民館で開いています。

【理事研修】

今年度の研修は、「赤十字講習会」「地域福祉の担い手養成講座」「子供の権利を守る講演会」「金田公民館他視察」などを実施しました。

小櫃のお元気さん

卒寿の集いにご参加いただいた方、見守り訪問や、地域の皆さんに愛されている小櫃のお元気さんをご紹介いたします。

卒寿者インタビュー

①長寿の秘訣　②健康管理　③心がけていること
④日常の楽しみ　⑤ストレス発散

賀恵渕 山田信二・ひでさんご夫妻（お揃いで90歳です）

①細かいことにくよくよしないで、笑顔で過ごすこと。
②とにかく食べ物が大事、好き嫌いなく食べること。
③体は動かすように、迷惑はかけないようにしてます。
④娘や孫との長電話。買い物に行くのも楽しみですね。
⑤ストレスなんか聞いたことがないよなあ、一緒に仕事することが多いし、O型同士わりと気が合います。

岩出 田邊　滿さん

①特に意識していないが、テレビ体操が始まるとそれに合わせて体操。
②畑で野菜作りを楽しんでいます。
③規則正しい生活をおくるように心がけています。
④毎日数独クイズの超難問を解いています。
⑤以前は部落の有志10人程で山歩きを楽しんでいました。

見守り訪問インタビュー

地域のお元気さん

昭和14年生まれの女性Sさんはお一人暮らし。以前心臓バイパス手術を受けてお薬が欠かせないので、デマンドで診療所に通います。
腰が曲がって、足も少し不自由なので、日常の買い物は代行さんにお願いしています。近くに住む赤ちゃんが時々遊びに来てくれます。趣味は畑、鍬で一日にちっとでも耕せばいいさ。ほっぺは真っ赤、寒くてもお日様と一緒に暮らしています。写真はダメと恥ずかしがりで、頑張り屋のコツコツおばあちゃんに会い、心が温まりました。

100歳ご長寿インタビュー

寺沢にお住いの鳥海きぬさんは、大正12年1月生まれの100歳。
普段はお部屋で新聞や本を読み、テレビを見て過ごしています。日誌も毎日書き、心を動かされた日常のことを俳句にしたり、デイサービスにも通って毎日楽しく過ごしています。

さあ着いた　我が家に勝る　美女が待つ

デイサービスのスタッフさんが美しい笑顔で迎えてくれて、優しい言葉をかけてくれるのが、何よりうれしく有難いです。
私が元気でいられるのは、家族みんながとても良くしてくれるからです。家族がいる安心感を得て過ごすことができて幸せです。とても感謝しています。
100歳になって思うことは、平穏に生きることがなにより大切と感じています。

通学路で活躍するボランティアさん

私たちは地域でボランティア活動の輪を広めようと、日頃活動しています。今号では地域で子供たちのため活躍する皆さんに登場いただき、活動内容を①～⑥にご紹介頂きました。

①名称 ②活動開始時期 ③人数 ④メンバー構成 ⑤活動内容 ⑥今後の抱負

山本地区から登校する小学生に付き添う見守り

①《小学生の登校見守り》
②平成25年頃から
③毎日子供たちと一緒に歩いています。
④山本在住の時田秋彦さん
⑤国道410号の歩道を通学する山本地区の子供たちの安全・安心を思い続けて、学校近くまでの登校に、毎日付き添って歩いています。
⑥私は子供たちの笑顔を見るのが何よりも好きです。年々子供たちの数も減りつつある中、未来の日本を背負っていく子供たちの為にも、今後も継続してまいります。

国道横断交差点での登校安全指導

①《小中学生の登校見守り》
②平成29年頃から
③毎日一人です
④小櫃の元気なこどもを育てる会（環境整備部会/見守り隊）吉野栄持さん
⑤国道410号御腹川交差点で、通過する子供たちの登校安全指導を、毎日行っています。
⑥引き続き子供たちを見守って行きます。

県道横断交差点での登校安全指導

こども見守り中
小櫃の元気なこどもを育てる会

①《小中学生の登校見守り》
②令和４年７月から
③５名（月曜から金曜までを５人で分担）
④賀恵渕シニアクラブ会員有志
⑤県道木更津末吉線の泉自動車交差点で、通過する西原、賀恵渕、戸崎の子供たちの登校安全指導を、賀恵渕シニアクラブに所属している有志の皆さんが、日替わりで登校する生徒さんの安全指導を始めています。
⑥今後も継続して行きたいと思っています。

（西原の子供たち）

（賀恵渕の子供たち）

（戸崎の子供たち）

お知らせ

【おびつスマイルサロン“いーね”】

令和５年４月以降の予定についてお知らせいたします。

開催日	ちょっとためになる時間の講演内容	講　師
４月21日（金）	STOP！電話で詐欺	千葉県君津警察署
５月19日（金）	本人と家族の為の認知症ケアの基本	東部地域包括支援センター
６月16日（金）	知っておきたい「高額療養費制度」	君津市国保年金課

マスコットキャラクター「ほのぴー」

７月以降の日程は、７月21日、８月18日、９月15日、10月20日、11月17日、12月15日です。皆さん誘いあってご参加ください。

【君津市社会福祉大会標語コンクール入選作品】

第51回君津市社会福祉大会が１月26日君津市民文化ホールにて開催され、令和４年度福祉の標語コンクール特別賞・優秀賞として、下記皆さんの心温まる作品が受賞いたしました。

＊君津市社会福祉協議会長賞	笑顔の輪　広げていこう　私から	小櫃小5年	木村　咲陽
＊優秀賞	マスクでも　やさしいえがお　うれしいな	小櫃小1年	黒岩さとみ
＊優秀賞	その動き　だれかの役に　たてるかも	上総小櫃中2年	石井　健翔
＊優秀賞	自分だけ?　視野を広げて　行動しよう	上総小櫃中2年	内田　玲愛
＊優秀賞	差しのべた手　救える命　また一つ	上総小櫃中3年	鳥海修一郎

令和４年 社会福祉関係の表彰受賞者として、下記の受賞が紹介されました。

＊千葉県老人クラブ連合会理事長表彰（優良老人クラブ）　俵田シニアクラブ

【寄付】令和４年度小櫃地区自治会連絡協議会様よりご寄付いただきました。お寄せいただいた浄財は、本会の貴重な財源として有効に使わせていただきます。有難うございました。

【令和5年度主要事業】

以下のようなスケジュールで事業を計画しております。

事　業　名	開催時期	事　業　名	開催時期
役員研修	通年	敬老会	10月８日
青少年活動支援	7月、9月、12月	見守り訪問（一人暮らし）	７月、12月、２月
広報誌の発行	10月、3月	友愛訪問（高齢者世帯）	12月
ふれあいコール安否確認	通年	男の料理教室	年２回
バスハイク	5月23日	スマイルサロン“いーね”	毎月第３金曜午後

【君津市社会福祉協議会賛助会員加入のお願い】

社会福祉法人君津市社会福祉協議会は、地域住民や関係機関の皆様のご支援を頂きながら、社会福祉法に位置づけられた地域福祉の推進役として「支えあい・助け合いの福祉のまちづくり」の実現に向け、事業を実施しています。今後も住民の方々の様々なお困りごとに対する支援活動を充実させるため、地域に寄り添った福祉事業を展開していきます。

つきましては、この活動趣旨をご賢察の上、賛助会員（１口1,000円）としてご加入いただき、財政面でのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご加入については君津市社会福祉協議会（電話 0439-57-2250）までお問い合わせください。

※小櫃地区社会福祉協議会の事業は、君津市社会福祉協議会からの助成金を主な財源としております。